



# R2

*Alem-Gakan 2014 spring*

*Adult only*



# R2

Allen-Gukan 2014 spring

大体ワイクシヨんです。実在のあれとかこれとか  
割と関係ないような期待感がヒンヒン感じられます。

また設定など独自の解釈による希釈が行われており  
より寛大で広くていい加減な心をお持ちいただけますよう。

十八禁の本です。



ここは商業都市バイゼルのブラックマーケット。通常の流通では売買できない品々が数多く集まる裏のマーケットだ。希少動物の角や違法薬物、そして奴隷……その人身売買も行われている。

先日、先ほど陥落したローラント王国の王子が奴隷として売りに出され話題を呼んだ。

王子の姉である彼女……リースはその弟を買い戻す資金をブラックマーケットに立て替えて貰い、

代わりに自分の身体を数ヶ月の間、ブラックマーケットに差し出す契約をしてしまったのだ……。

■リース:ローラント王国の王族。アマゾネス軍リーダーにして槍の使い手。ライバルは触手の花の16歳。ホモ貴族に高額で落札された弟のエリオットを買い戻すため、自分を売る選択をした。

■ローラント:国民のほぼすべてが女性で構成されている国家。風の王国ローラント。ナパール盗賊団の襲撃を受けジョスター王は死にローラントは割とあっさり滅亡した。残された二人の王子と王女の行方は知れないが、この頃商業都市バイゼルのブラックマーケットに二人の姿を見たとのウワサが流れている。

■この本:設定はだいたいイイカゲンです



リースちゃんも大変だねえ。  
あの変態粘着ホモ貴族から弟を買い戻すって？

もう尻穴カバカバされちゃってるよきつと。

今はその話は…

（いづもにこの男は…わやん…ん）

あれ、怒っちゃった？

まんこそんなに締め付けちゃって…

こんなことしてまで弟のチンポが恋しいのか？

あ~~~~~

■エリオット：ローラント王国第一王子、ジョスター王が晩年になってようやく生まれた世継。現在はホモの貴族に買われ肉穴奴隷としての第二の人生を送っている。

■ジョスター王：ローラント王家は代々女系の血筋であり、男児が生まれるのは極めて稀である…

その為、血を絶やさぬためにローラントの王は多くの妾を持ち、その中で男児を孕んだ者が唯一王妃になることが約束される。故に世界各国から「王妃候補」の娼婦が集まるようになってしまったのだった。国民の大半が女性である理由の一つでもある。

ほらほらリリースちゃんもつと笑えよ。

そんでよお  
いつものセリフ言えよ。ここの。

ロツ…ローラント随一のスケベ肉便器の  
ご利用ありがとうございます…

アマゾネスマンコに中出し感謝いたします…

ぶぶぶ……ッー

(…エリオットさえ戻れば…  
国が再建できれば…こんな連中…)

おら中出しいぐぞー！

(まだよ…まだ滅びてない…)

もう滅んだとはいえ、一国の女王様が  
俺たちに股開くつてんだから興奮がとまらねえや！

■アマゾネス軍:ローラントが抱える軍隊。すべて女性で構成されており、その軍のリーダーがリリースその人である。王の妾が産んだ女兒達は戦士として厳しく育てられアマゾネス軍の兵となる…リリースもその内の一人だったが弟のエリオットが生まれたため立場は一転した。軍の中でリリースは浮いた存在になり、訓練と称してコカトバードの群れに単身放り込まれるなどのイジメも横行していた。靴には画鋲が山盛りであった。生き残りのアマゾネス兵達の大半は、顔も知らぬ母親達と同じ娼婦に身を落としたようだ。…リリースも例外はなかった。



(あの時のエリオットのは  
あんなに愛おしかったのに…)  
(こんな臭くてグロテスクで…汚らしい…)

オボオ!  
でる!  
でるう!

■ローラント王女:出自も相まって城の中でのリースの地位は低かった。アマゾネス兵の時と違い人間扱いはされるようにはなったが、リースの役目はアマゾネス軍の統率とエリオットの世話係だ。結局リースは両方の役目を全う出来ずローラントは滅んだ。  
■世話係:リースはその立場を利用して毎晩エリオットに性的な愚戯を繰り返してきた。精通すら始まっていない幼いエリオットの性器を毎晩毎晩執拗に舐っていたのだ。日頃のストレスをエリオットにぶつけるように…  
■手コキ:手でペニスを刺激し射精させること。セルフでやる時はセルフ手コキとは言わない。関連→ちんシコ



おい、もっとマンコに力入れる。  
今、ガキ争んだら弟買戻すなんてできねえぞ。

まあ生まれたガキを売つばらえば  
少しは足しにはなるかもな。

これから明日の出し物の  
打ち合わせやんだから全部出してマンコ洗っとけよ。

■天使の聖杯:戦闘不能状態を回復できるアイテム。このアイテムのおかげでリースは激しいプレイにも耐えられるのだ。それに加え、なんと精液を溜めることも出来る。便利で高機能。

■売上:人数×リース×時間=売上。ローラントの定理とも呼ばれ、各国の数学者が定理の証明に挑むも未だ証明されていない。

■首かせ:蒸れたり逃げ出したりする恐れのある者に装着させると効果的な束縛系アイテム。被虐感が高まるので女王属性の人物に装備させると視覚効果が最も高く発揮される。グッドデザイン賞申請中とのウワサ。



その尻穴も商品になりかけたな。  
具合が良くなったぞ。

おつ最近乳が張つてると思つたり  
リースよお。お前乳出るよつになつたのか。

「瓶二ケルクで売出すかあ？  
リースの油なんて名前どうした？売れるぞな。」

おん  
おん

どきどき  
おん  
おん

おん  
おん

- リースのアナル:名のある肛門拡張師の手により、ボトの油を塗り込みながら丁寧に拡張された逸品。匠の技である。
- リースの油:後にリースが独立しブランド化。新生ローラント王国の重要な資金源になったとかならないとか…。
- 王女の??? :某クソピッチ王女から取れる削ぎ取り素材。本項とは全く関係ない。



女神の像に吊り下げたらどうだ？  
それならすぐ再生するしよ。

(…死ぬッ死んじやう！)

槍投げシヨーカ…  
発想はおもしろえがちよとグロいな。

おい金にならない所で小便漏らすんじやねえ。  
漏らすなら壺の前でしろ。

- 女神の像:いわゆるひとつのセーブポイント。銀、金、首なし、マナストーン製等、色々種類がある。黄金の女神像はマナの祝福を受けた身体であればたまち体力と精神を回復させる効能があり、リースを吊り下げる事でありとあらゆる残虐なプレイが可能になるだろう。今後の利用が期待される。
- 槍:リースの初期装備のブロンズランス。プレイに使用される事が多いので精液や尿の臭いが抜けない。
- 失禁:いわゆるひとつの、おしっこでちやいましゅううううひ°ちゃ°ちゃ°ちゃ である。

犬コロ出産ショーか。  
仕込みに時間がかかるな…

この交尾自体を  
ショーにしてみたらどうかね？

犬ッたなんか…ッ！

モンスターの管理「コスト」が難しいな…  
もつと数を揃えられる種のがいいな。

しかし、犬に犯されるリース王女は美しいのう…ヌヒヒ

種付け…ッ！

種付けされてるッ！

なんで…私…いつちゃ…う

- 11
- ケルベロス:後半のモンスター。現状のリースでは太刀打ち出来ないレベル。人間と交配が可能で生まれる子供はウェアウルフとなる。
  - ショー:ブラックマーケットで定期的開催されるイベント。以前まではストリップダンスショーが行われていた。この度、天使の聖杯での蘇生(主人公補正)が可能になったので、相当無茶なショーを企画している。
  - 獣姦:元王女が犬畜生に乱暴に犯されるというシチュエーションに大金を払う層を見越しての采配である。

ほつ…これは面白い。

何匹のホルダーが産まれるかの数当てというワケか。

へん…

だめッモンスターあッ

うまれるッッッ

ローランドの国民が増えてよかつたなッ?

ッッッッは一体何匹ほど産まれるのかね?

やあ…?

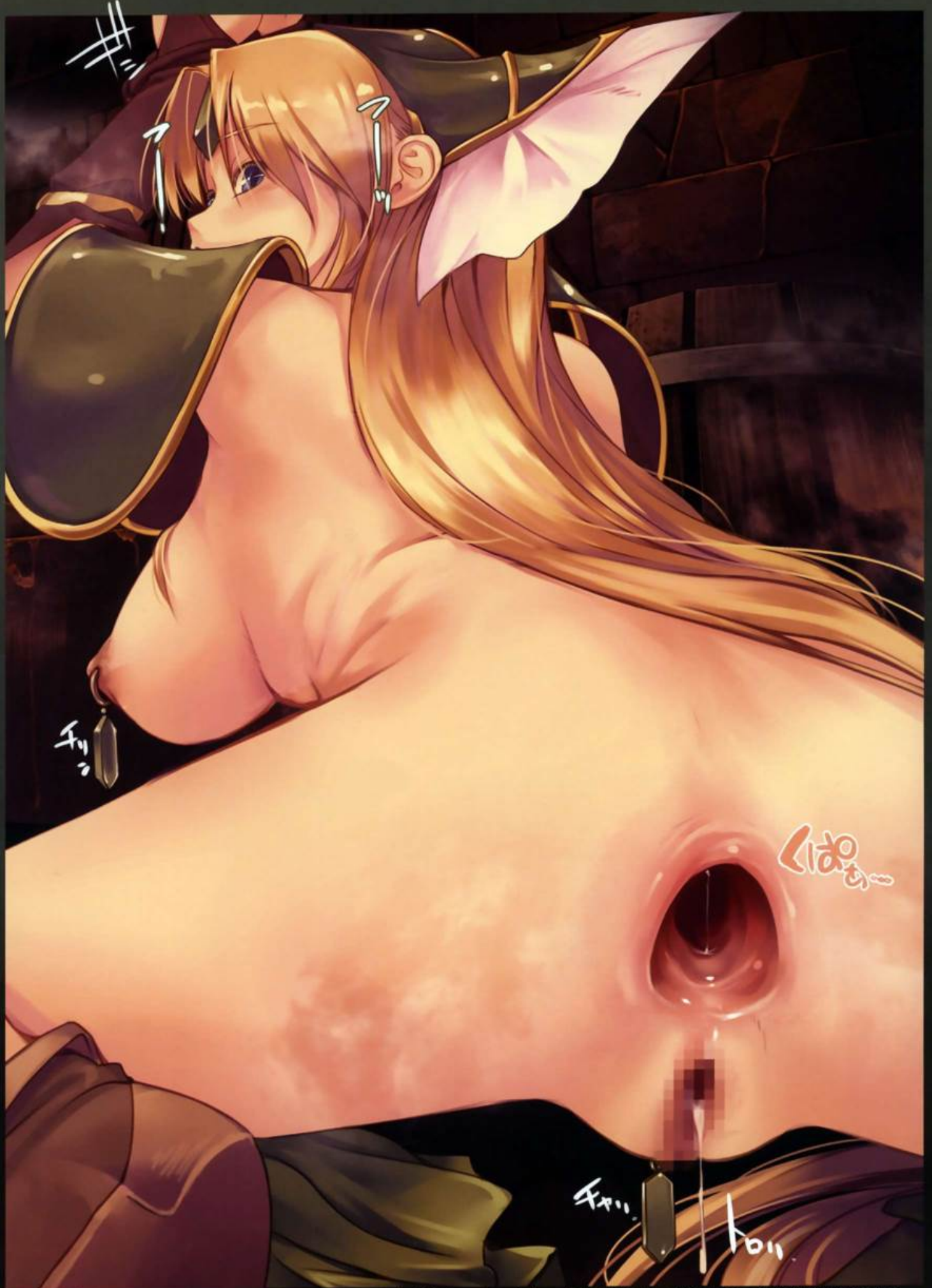


■ホルダー:目玉型モンスター。リースの子宮内に直接名喚されている。擬似的にはいえリースの子供達である。  
■何匹:術式の触媒に彼女の卵細胞を使うので、卵細胞が尽きるまで産まれる事になる。  
が、尽きる前に自然と出産は止まるだろう…。関連:天使の聖杯



おっお腹ツッお腹があつ……

- 触手:こいつは同胞をよくレイプしているニョロ。全触手の敵だニョロ。見つけたらすぐ呼ぶニョロ。リンチだニョロ！
- 触手:聖剣○説3には触手モンスターは居ないので、その関係の起源は謎に包まれている…。しかし出会ってしまったのだ。



■アナル拡張:一時的とはいえブラックマーケットに自分を売ってしまったリースに拒否権は無く、思うがままの肉体改造を受けてきた。だが契約の期間はもうすぐ終わり、エリオットはリースの元に戻されるだろう。それまでの辛抱である。 14

■ピアス:リースのシンボルである額の飾りを模した特注品。マナストーン成分が濃い石材を加工しており、風を受けると装着した乳首やクリトリスに微電流の刺激が走る特注品。レア

約束の期限は過ぎた…

リースは男たちに好き放題され、開発され尽くした淫らな身体でブラックマーケットの総元締めと面会していた…

エリエリオットはどこ！？

エリエリオットはここには居ない…

そんなッ！ やっ約束が！！

まあ待て！ その小便臭い槍をおろせッ話はまだ終わっとらん。

よく聞け。お前が我々に自分自身を売った時点で弟は買い戻していた。

我々は商売人だ。取引が成立すれば必ず守る。商売には信用が一番必要だからな。

では…ッ！なぜ…！エリエリオットは…ッ！

だがな、エリエリオット自身は自由の身になると再び自らを貴族に売り渡したのだ。

う、うそよ…な、なぜ…

お前と同じようにな。

理由は知らんが、自分の生きる道は自分で決めたのだから…

男はいつだって自分で決断するものだ。

その時あいつからこの瓶と手紙を預かった。

これはお前へ渡しておこう…特別にタダでな。



エリエリオットからの手紙には王位を放棄すること…

今は貴族の尻穴奴隷として幸せにやっていること…

そして 自分にはもはや必要のないものをリースに…ローラントに返す旨が書かれていた。

机に置かれたはちみつドリンクの瓶にはうっすら二つの球体が浮いている…

それはリースが渴望し嫉妬すらした、今の彼女にとっての“エリエリオット”そのものであった…

その後…尻穴雌便器となったエリエリオットを探しだす旅にでるが、それは、また別の話…

■そのもの:エリエリオットは精通が始まるずっと以前から実姉からの性的虐待を受けている。まだ性に対する理解も肉体の準備も整っていないエリエリオットに、深い心的外傷を刻んでいた。彼がある一つの願望を抱くようになるのは、ある意味自然な流れだったのかもしれない…

■エリエリオットの種:宿屋に設置してある魔法の植木鉢に植えることでアイテムが入手出来る。

■はちみつドリンク:HPを最大まで回復するアイテム。高い治癒効果があり、肉体の一部などを潰け込むことで生きたまま長期保存することも出来る。

■去勢:ち、チンがねえ!タマも!







あとがき

きりしまです。

今回は割と内容が身も蓋も無い感じになりましたが、本当にありがとうございました。

本当はリースってもうちょっと細身で貧乳であんまりムチムチしてないんですが  
まあ世間的な流れと好みもありまして、ちょっと長身でむっちりしてます。  
あとページによって乳の大きさが変わったりしますが、大体それがその時のテンションと比例しております。

エリオットの玉金漬けを思いついた時は、これだ！やったぜ。って結構テンション上がったものですが  
いま見るとお前は一体全体何を考えとるんだという内容ですね。いや何も考えてないんですけど笑

なぜかちょっとした軽いヌードのイラストを用意していたんですが、大半がカットになりましたwカマコイ  
残ったイラストは…まああんな感じになってしまいましたw

また次回もどうぞお付き合いよろしくです。

2014 04/15 きりしまさとし



無断転載、無断アップロードなどはおやめください。

奥付

R2 アレム画館

発行日 2014 04/29

連絡先 [kirisima@alem.sakura.ne.jp](mailto:kirisima@alem.sakura.ne.jp)

HP <http://alem.sakura.ne.jp/>

印刷 共振印刷